

墨田区・鶴岡市朝日地区少年サッカー交流

旧朝日村（現在は合併して鶴岡市朝日地区）は東京23区の合計より広く、人口一人当たりの面積は墨田区の1600倍ですので、これだけでも豊かな緑の自然環境が想像できます。夜は冷房必要なして、天然芝のグラウンドでナイターの設備があり、サッカーの環境にも恵まれています。

墨田区と旧朝日村は姉妹区として交流提携していますが、その縁からサッカーの交流も行われ今年が第16回になります。今までに、交流を続けることが困難な時もありましたが、参加した子供たちが喜ぶ姿、旧朝日村のスタッフの方との楽しい交流が継続する原動力だったと思います。谷川で夢中で水遊び、雑草の生い茂る畑でカボチャ狩り、思いぎり花火が楽しめる空間、お寺まで歩いての肝試し、バーベキュー、たのしい事がいろいろありましたが、これもサッカー交流があつての楽しさだったと思います。

——— 今年も下記のとおり企画しています。皆さんの参加をおまちしています。——— 役員一同

- 期 日 : 平成22年 8月6日 (金)～8日 (日)
- 会 場 :
- 宿 泊 : 青年の家
- 日程(予定) :
- 1日目 上野(新幹線)→新潟(特急)→鶴岡駅→青年センター(バス)→交流試合→温泉風呂→夕食→花火又は肝試しなど→青年センター宿泊
- 2日目 散歩→午前・午後交流試合→温泉風呂→夕食→おたのしみ会
- 3日目 午前中観光→お別れ昼食会→鶴岡駅(特急)→新潟(新幹線)→上野(19:00頃)
- 日程は前回にならつての予定です→多少の変更あり
- 募集人員 : 選手(6年～4年)24名 スタッフ・保護者 10名
- 会 費 : ¥26000の予定 参加選手及び保護者
- 申込み〆切り:
- 一次 4月末
- 二次 5月20日
- 主 催 : 墨田区サッカー協会・鶴岡市朝日地区サッカー少年団
- 後 援 : 墨田区教育委員会・鶴岡市教育委員会
- 目 的 : 墨田区と山形県朝日村の相互交流の中で縁があつて平成6年より少年サッカー交流が実現し今年で第16回目を迎えるがサッカーを通じて技術の修得と健全な少年育成を図り、選手・保護者・指導者の交流と親睦を図ることを目的とする。
- 実 績 :
- | (最近8年間) | 年度 | 会場 | 年度 | 会場 | |
|---------|-------|----|------|-------|----|
| 第9回 | 平成15年 | 朝日 | 第13回 | 平成19年 | 朝日 |
| 第10回 | 平成16年 | 墨田 | 第14回 | 平成20年 | 墨田 |
| 第11回 | 平成17年 | 朝日 | 第15回 | 平成21年 | 墨田 |
| 第12回 | 平成18年 | 墨田 | 第16回 | 平成22年 | 朝日 |
- 注*第14回・15回交流は墨田区で続けて行いました(墨田区側の夏季行事調整ため)





交流チーム (今までの交流チーム)
朝日サッカースポーツ少年団・櫛引西SC・
大山SC等・湯の花SC



バーベキュー・お祭り
谷川遊び
天然芝のグラウンドでのナイター
などの楽しい体験



収穫の帰り道



神社にて

朝日地区とは (旧朝日村—平成18年鶴岡市と合併)

- 地理 山形県の西南で庄内平野の南の端になる。朝日地区の94%が山で豊かな自然に恵まれ国立公園が45%になっている
- 気候 日本海型気候で夏は涼しく、冬は雪が深い。
- 面積 約570平方キロメートル 墨田区(13,75平方キロメートル)の41.5倍
- 人口 6,125人(平成15年現)墨田区(242,000人)の40分の1 一人当たりの面積では墨田区の1600倍になる
- 観光 出羽三山羽黒山、湯殿村、月山ダム、月山あさひ博物館(カブト虫園)、本明寺(座禅の姿のままミイラになった高僧=即身仏)をまつってのお寺
- 土産 おそば・ずんだ餅・とち餅・月山焼(せともの)・お米・月山ワイン・ワインボンボン